災害時の安全対策は万全ですか？

あんぜん対策 CHECK

地震や台風などの災害は、まず落ち着くことが大切です。
あわてずに電気の安全チェックをお願いします。

キーワードクイズ Key Word Quiz

高濃度PCB廃棄物は
○○○○年3月31日まで
に処分を行ってください。
（北陸地区）

（○○○○ をお答えください）

正解者の中から抽選で **10名さま** に粗品（図書カード）を進呈いたします。
当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

応募方法 下記の2つのうちからご応募ください。

1. 協会HPから応募

北陸 電気保安 検索

2. ハガキでの応募 ※郵便切手は発送者ご自身でご負担ください。

〒930-0004
富山市桜橋通り3-1
（電気ビル内）
北陸電気保安協会
広報部 まで

①氏名
②住所
③電話番号
④クイズの答え
⑤本誌への
ご意見・ご感想

応募締切 2018年12月31日（月）必着

※ご記入いただいたお客さまの情報は、当選者への粗品送付及びご意見などへの回答目的にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

盛夏号（No.277）の正解は①⑤でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

でんきほあん
2018 錦秋号 No.278

発行所 一般財団法人 北陸電気保安協会
富山支店 〒930-0996 富山市新庄本町二丁目9番98号 TEL 076-452-0515
石川支店 〒924-0014 白山市五歩市町400番 TEL 076-274-4580
福井支店 〒910-0003 福井市松本1丁目1番22号 TEL 0776-24-5626

当協会の許可なくして複製・転載することはご遠慮ください。

2018年（平成30年）10月1日発行
年4回発行［4月・7月・10月・1月］

電気の安全・安心のために

でんきほあん

特集 平成29年度自家用電気工作物の立入検査について
PCB含有電気工作物の早期処理について

お客さま訪問／北陸計器工業株式会社（石川県）
電気とともに半世紀。電力量計分野のプロとして電気のある暮らしに安心・便利な製品を提供。
北陸発いきいき情報／内灘町（石川県）
ひと・まち・海が輝き 笑顔あふれるまち
デマンド監視サービス導入事例／ゆ湯の宿 白山菖蒲亭（石川県）
電力使用状況の見える化で、社員の節電意識が向上
平成30年度電気保安功労者表彰
災害時の安全対策は万全ですか？

2018 錦秋号 No.278

でんきほあん

2018 錦秋号 No.278

CONTENTS

03 平成29年度自家用電気工作物の立入検査について
中部近畿産業保安監督部北陸産業保安監督署

06 PCB含有電気工作物の早期処理について

08 デマンド監視サービス導入事例／白山菖蒲亭（石川県）
電力使用状況の見える化で、社員の節電意識が向上

10 お客さま訪問No.278／北陸計器工業株式会社（石川県）
電気とともに半世紀。電力量計分野のプロとして電気のある暮らしに安心・便利な製品を提供。

12 プロの仕事現場～検査員の体験から～／富山支店 今枝 正弘
お客さまとの対話で原因発見

13 平成30年度電気保安功労者表彰

14 北陸発いきいき情報／内灘町（石川県）
ひと・まち・海が輝き 笑顔あふれるまち

16 災害時の安全対策は万全ですか？

本号の表紙

福井県大野市

越前大野城

越前大野城は、天正3年（1575）頃、織田信長より大野郡の3分の2を与えられた金森長近により、築城されました。現在の城は、昭和43年に再建されたもので、城内には歴代城主の遺品が数多く展示されています。10月ごろから4月末ごろ、一定の気象条件がそろった時、雲海があらわれ「天空の城 越前大野城」を見ることができます。11月頃が最も出現する時期といわれています。

ご注意ください！ 不審なセールス電話や訪問販売

最近、工場や事務所など、お客さまに「保安協会」や「保安協会の代理店」など「北陸電気保安協会」と類似した名称を名乗る、不審なセールスや訪問販売が多発しております。

北陸電気保安協会では、電話による勧誘や提案は一切しておりませんので、ご注意ください。

不審な電話の一例

「保安協会ですが、電気料金が安くなるので3カ月分の検針票を見せてほしい。」

「〇〇保安協会の〇〇ですが、現在契約している動力の基本料金を教えてください。」

「〇〇〇〇協会です。電気料金を安くする為に負荷測定させてほしい。」

など

不審と思われる場合、当協会までお問い合わせし、ご確認ください。

平成29年度

自家用電気工作物の立入検査について

中部近畿産業保安監督部北陸産業保安監督署

❶ 概要

立入検査の目的は、電気事業法に定められている自家用電気工作物の自主保安体制が、それぞれの事業場において確立され、保守管理が十分に行われているかどうかを検査し、「感電死傷事故」、「電気火災事故」、「電気事業者の供給設備への波及事故」などの電気事故の防止及び当監督署として自家用電気工作物の保守保安状況を総括的に把握することによって、今後の保安行政に反映させるため実施しています。

❷ 対象事業場の選定

平成28年度末における管内の自家用電気工作物設置事業場約2.6万件の中から、次に該当する29事業場を重点に選定し、実施しました。

（1）平成28年度に電気事故があった施設

（2）保安の確保が適切でないおそれのある施設（不適切事項等の報告のあった施設）

（3）電気保安の実態把握が必要な施設（外部委託事業場や申請届出漏れ等のあった施設）

❸ 検査の内容

（1）電気事業法関係法令に基づく届出・報告等の関係書類が所定の期間保存されているか。

（2）法令に適合した電気主任技術者が選任されているか。

（3）保安規程に定められた、電気主任技術者の職務・保安教育・日常巡視点検・定期点検などの保安業務が遵守されているか。

（4）電気工作物が技術基準などに適合した施設となっているか。

❹ 検査結果

（1）法令に基づく手続の状況について

主任技術者の執務状況については、表1のとおり、主任技術者等の変更を要する事業場が1件ありました。

保安規程の手続状況については、表2のとおり、変更届出が必要なものはありませんでした。

表1　主任技術者の執務状況

執務状況			件数
指摘事項	執務不十分		0
		改修要求に応じない	0
		改修指摘、点検なし	0
	ビルメン常駐なし		0
	主任技術者等の変更を要する		1
		執務不良	0
		執務体制の不備	1
		その他	0
合計			1

表2　保安規程手続状況

要変更事項	件数
事業場名変更	0
組織変更	0
構内区域変更	0
点検基準変更	0
その他	0
合計	0

（2）保安規程の遵守状況について

表3のとおり、保安規程に定められた事項について、その実施が十分に行われていないものが23件ありました。

平成29年度の主な要改善事項は、関係書類・図面の整備、修正がなされていないものでした。具体例としては、設備台帳が整備されていない、工事や不良箇所の改修記録が保管されていないものでした。

表３　保安規程の遵守状況

	要　改　善　事　項	件　数
保安教育	保安教育・訓練が適切かつ計画的に実施されていない	3
巡視点検	点検頻度が遵守されていない	2
	点検が実施されていない	3
	巡視・点検の記録が適切になされていない	2
	その他	1
書類管理	関係書類・図面の整備、修正がなされていない	8
その他	運転・操作基準が適切に定められていない	2
	連絡体制が整備されていない	2
	代務者が定められていない	0
	合　　計	23

（３）電気工作物の不良事項状況について

表４のとおり、維持管理状況について適切でないものが15件ありました。

平成29年度の主な不良事項は次のとおりでした。

（受配電設備）

①接地工事の施工方法が不適切　２件

②Ｂ種接地工事が不適切　２件

（負荷設備）

①低圧屋内配線器具の施設方法が不適切

（充電部露出、器具の固定等）　５件

特に、低圧屋内配線器具の施設方法が不適切な事例として、分電盤内においてブレーカーの充電部が露出していることが多く見受けられました。また、接地工事施工方法が不適切な事例として、Ａ種接地工事で接地線の地表上２ｍまでの部分が合成樹脂管等で覆われていないものがありました。

表４　電気工作物の不良事項

	不良事項	条項	件数
受配電設備	接地抵抗の値が過大	17	0
	接地工事施工方法が不適切	17	2
	Ｂ種接地工事が不適切	24	2
	受電用遮断器の遮断容量が不足	34	0
	過電流遮断器の性能等が不適切	34	0
	地絡遮断装置の性能等が不適切	36	0
	高圧受配電設備等の出入口に立入禁止等の表示がない	38	0
	高圧受配電設備等の出入口に施錠装置がない	38	0
	電柱の足場金具等が地表上1.8ｍ未満に設置されている	53	0
	高圧架空電線路支持物の支線の施設方法が不適切	61	1
	架空ケーブルの施設方法が不適切	67	0
	低圧架空電線路の地上高さが不足している	68	0
	高圧（低圧）架空電線路等相互の離隔距離が不足している	74、75、76	1
	高圧（低圧）架空電線と建造物等の離隔距離が不足している	55、71、77、78、79	0
	高圧（低圧）架空電線が植物に接触している	79	0
	小　　計		6
負荷設備	電線の接続方法が不適切	12	1
	電路の絶縁抵抗値が基準を満たしていない	14	0
	機械器具の鉄台及び外箱の接地未施工	29	1
	過電流遮断器の施設方法が不適切	33	0
	地絡遮断装置未設置	36	0
	低圧架空引込線の地上高さが不足している	116	0
	地上に敷設する電線路が不適切	128	0
	低圧屋内配線にビニールコードを使用	146	1
	低圧分岐回路の施設方法が不適切	149	1
	低圧屋内配線器具の施設方法が不適切（充電部露出、器具の固定等）	150	5
	低圧屋外機械器具の施設方法が不適切	151	0
	ケーブル工事が不適切	164	0
	屋外配線の施設方法が不適切	166	0
	アーク溶接装置の施設でＤ種接地工事が施されていない	190	0
	小　　計		9
合　　計			15
立入検査実施件数			29
１事業所あたり不良件数			0.52

❺ むすび

平成29年度に実施した立入検査の結果について、電気工作物（受配電設備、負荷設備）が技術基準に適合していない事項及び保安規程を遵守していない事項が多数見受けられました。

これらの原因について、設置者の法令遵守に対する意識及び電気保安に関する理解が十分でないこと、電気主任技術者（電気保安法人、電気管理技術者等を含む。）の電気事業法、同法関係法令及び保安規程に関する認識が十分でないこと、及び設置者が設備改修等を計画的に行うよう電気主任技術者からの指示、助言が十分でないことが考えられます。

電気主任技術者においては、これらの不良事項を参考として、同様な事象が発生しないよう、電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督の職務を誠実に行っていただくようお願いします。また、日頃から設置者との意志疎通を図り、停電点検や設備改修等を計画的に進めることに加え、設置者の電気保安に対する意識を高めていただくことを期待します。

設置者においては、経済・社会の高度化、多様化の進展に伴う、電気設備の信頼性及び安全性を確保することの重要性を十分認識し、保安規程に定めた「設置者の義務」を遵守するとともに、感電死傷事故、電気火災事故、波及事故等を起こさないよう社会的責任を強く認識して不良事項については早急に改修し、電気主任技術者の意見を尊重して電気保安の確保に万全を期されるよう切望するものであります。

〈お詫びと訂正〉

でんきほあん盛夏号（No.277）「平成29年度管内の電気事故について」におきまして、内容に誤りがございました。

深くお詫び申し上げるとともに、右記の通り訂正させていただきます。

※赤字・赤枠部分が訂正箇所です。

❶ 全体概要

平成29年度に当署管内で発生した電気事故は37件（絶縁油漏洩事故を除く）で、前年度に比べて10件の増加となりました。要因としては、積雪などにより自家用電気工作物で主要電気工作物の破損事故が増加したことがあげられます。

電気事業用電気工作物（以下「事業用」という。）と自家用電気工作物（以下「自家用」という。）の別では、事業用が9件、自家用が28件であり、うち発電所での発生が21件でした。（第１表参照）

第１表　平成29年度電気事故総括表（単位：件）

	事業用			自家用			平成29年度計			平成28年度計		
	作業者	公衆	計	作業者	公衆	計	作業者	公衆	計	作業者	公衆	計
感電死傷事故				2		2	2		2	1	2	3
（発電所で発生した事故：外数）												
感電以外の死傷事故												
（発電所で発生した事故：外数）												
電気火災事故												1
社会的影響を及ぼした事故												
電気工作物に係る物損等事故												
（発電所で発生した事故：外数）												1
主要電気工作物の破損事故						2			2			
（発電所で発生した事故：外数）			9			12			21			9
供給支障事故												
波及事故						12			12			13
異常に放流された事故												
法第106条に基づく報告徴収												
絶縁油漏洩に係る事故												
計			9	2		28	2		37	1	2	27
絶縁油漏洩に係る事故を除く　計			9	2		28	2		37	1	2	27

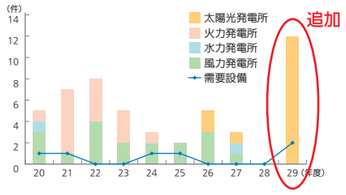
※「絶縁油漏洩に係る事故」は、平成24年9月19日改正により絶縁油に含まれるポリ塩化ビフェニルの量が試料1kgにつき0.5mg以下であるものは報告対象外となった

❹ 主要電気工作物の破損事故

平成29年度において主要電気工作物の破損事故は23件（前年度９件）発生しました。発生場所の内訳では自家用の発電所が12件と多くを占めており、発生の件数や場所は、積雪や台風などの気象条件も影響しています。

また、平成20年度以降自家用における主要電気工作物の破損事故は第６図のとおり56件発生しており、発電所が50件と多くを占めています。

第６図　自家用における主要電気工作物破損事故



❺ 波及事故（他の電気事業者又は一般電気事業者等に供給支障を発生させた事故）

平成29年度において波及事故は自家用で12件（前年度13件）発生しました。自家用で発生する電気事故のうち波及事故の占める割合は大きく、平成29年度では28件中12件と42.9％が波及事故となっています。

また、波及事故の原因となる電気工作物は開閉器が７件と波及事故のうち58.3％を占めました。（第7-1図参照）平成20年度以降の集計でも、開閉器が55.0％となっています。

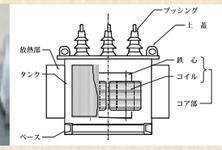
PCB含有電気工作物の　早期処理について

1 PCB（ポリ塩化ビフェニル）とは

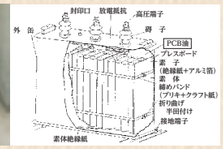
ポリ塩化ビフェニル（以下「PCB」という）は、絶縁性、不燃性などの特性を持ち、変圧器・コンデンサの絶縁油等、幅広い用途に使用されてきました。

しかし、昭和43年にカネミ油症事件が発生するなど、その有害性が社会問題化し昭和47年以降PCBの新たな製造は無くなり、昭和48年に制定された「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」によりPCBの製造、輸入等が原則禁止となりました。

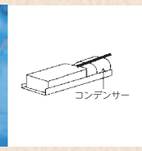
［PCB使用の製品例］



高圧変圧器



高圧コンデンサー



安定器

2 PCB廃棄物の取り扱い

PCB廃棄物は「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」により処分期限が定められており、高濃度PCB廃棄物は平成34年（2022年）3月31日まで（北陸地区）、低濃度PCB廃棄物は平成39年（2027年）3月31日までに処分を完了しなければなりません［図1］。

したがって、使用中のPCB含有電気工作物およびPCB含有の可能性がある電気工作物は、計画的に使用を停止するとともに必要に応じて調査を実施し、処分に向けた手配・準備を行う必要があります。また、保管中のPCB含有電気工作物についても同様に処分に向けた対応が必要です。

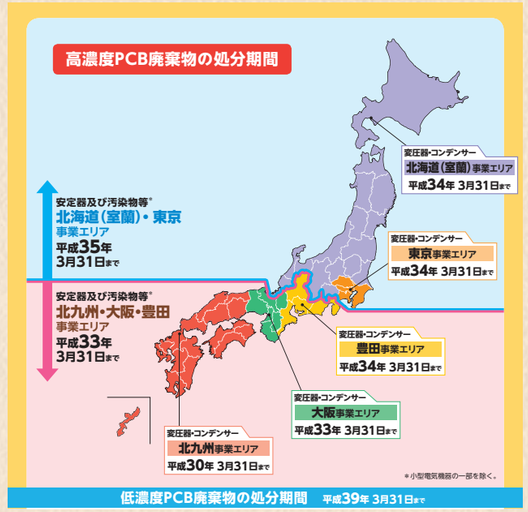


図1　高濃度PCB廃棄物の処分期間
出典：環境省・経済産業省パンフレットより抜粋

3 PCB含有電気工作物の確認方法

保有している電気工作物が、PCB含有電気工作物であるかどうかの確認が必要になります。

変圧器、コンデンサ等の確認（判別）方法は、【図2】のフロー図を参照してください。

詳細は各メーカーに問い合わせるか、（一社）日本電機工業会のホームページを参照ください。
https://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/pcb/hanbetsuhyo.html

注意：
銘板確認のため、通電中の変圧器、コンデンサ等に近づくと感電の恐れがあり大変危険です。
確認が必要な時は、当協会担当検査員までご連絡ください。

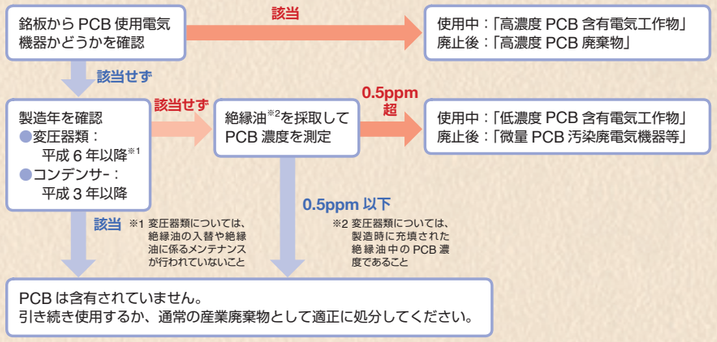


図2　変圧器・コンデンサ等の確認フロー図　出典：環境省・経済産業省パンフレットより抜粋

安定器の場合は【図3】のフロー図を参照してください。

詳細は各メーカーに問い合わせるか、（一社）日本照明工業会のホームページを参照ください。
http://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm

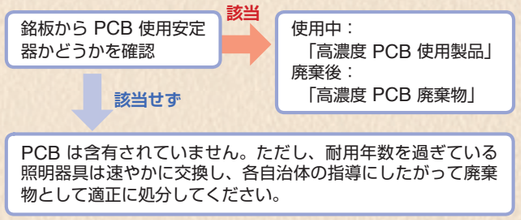


図3　安定器の確認フロー図　出典：環境省・経済産業省パンフレットより抜粋

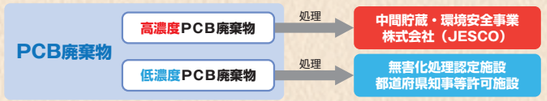
4 PCB廃棄物の処分方法

PCB廃棄物は、前述のとおりPCB濃度等により、高濃度PCB廃棄物と低濃度PCB廃棄物に分類されます。

高濃度PCB廃棄物については、JESCO（中間貯蔵・環境安全事業株式会社）で処理を行っています。処理を委託するためには、事前に登録を行う必要があります。（使用中であっても登録は可能です。）詳しくはJESCO登録担当（03-5765-1935）までお問合せください。

低濃度PCB廃棄物については、環境大臣が個別に認定した無害化処理認定事業者、もしくは、都道府県市の長からPCB廃棄物に係る特別管理産業廃棄物の処分業許可を得た事業者により処理を行います。

無害化処理事業者の連絡先等は環境省の以下のホームページで紹介されています。
https://www.env.go.jp/recycle/poly/facilities.html



5 PCB廃棄物の届出

PCB廃棄物を所有している設置者の皆さまは、処分が完了するまで各関係省庁に多くの届出が必要になります。

6 おわりに

PCB廃棄物に該当する電気工作物の多くは、製造後25年以上経過しています。

停電事故等を未然に防止し安全に電気をご使用いただくために、また、法で定められた期限までに処理するためにも、使用中のPCB含有電気工作物の廃止・更新、PCB含有の可能性がある電気工作物の調査等、早めのご対応をよろしくお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、お気軽に当協会までお問合せください。

出典：環境省・経済産業省「ポリ塩化ビフェニル（PCB）使用製品及び廃棄物の期限内処理に向けて」パンフレット

デマンド監視サービス導入事例

ゆ湯の宿 白山菖蒲亭
(石川県加賀市)

電力使用状況の見える化で、社員の節電意識が向上

白山菖蒲亭は開湯1300年を誇るいで湯の街「山代温泉」にある人気のお宿です。49室ある客室のうち20室が源泉100%の露天風呂付きで、眺望を楽しみながらゆったりと入浴することができます。また、橋立漁港の新鮮な海の幸と加賀平野で採れた地野菜を中心にした郷土の味も自慢のひとつ。家族客から団体客まで、県内外の観光客でにぎわうお宿に、デマンド監視装置を導入した取り組みと効果について、代表取締役の岸田隆夫さんにお話を伺いました。

代表取締役 **岸田隆夫**さん

お客様の快適性と節電を両立したい

デマンド監視装置導入に当たって、一番大切にしたのはお客様にご不便を感じさせないようにという思いがありました。旅館業の場合、客室など電気を切ることができない場所や時間帯があります。そのため、「自動制御はあえて行わず、お客様の状況を確認した上で、手動による制御を行う方が良い」という思いに至りました。

デマンド監視装置取り付けに際して、保安協会さんに電気使用状況確認を行ってもらい、全館の空調設備リストを作成。それを元に担当者と相談の上、デマンド警報装置対応マニュアルを作成し、それを設定値(限界電力)に近づいた時に、どの空調から停止させるかということや停止を行う従業員の人選など、細かな運営方法を決めました。

運用開始しての感想

白山菖蒲亭では節電が必要な時に空調を切るのはロビー、従業員の食堂、宴会場など、その時間に使っていない場所で使用電力が多い場所に限定するよう運用。

慣れるまでは設定値(限界電力)になる前の何分前でスイッチを切り始めるかというのが難しかったのですが、最近コツが分かってきました。季節やお客様の流れなど、現場でないと分からないこともあります。臨機応変を心がけ、お客様のためには導入当初は若干オーバーしても目をつぶる時もありましたが、今はみんなうまく対応してくれるようになり、運用が軌道に乗ってきました。

見える化で、節電意識が向上

デマンド監視装置の設定値(限界電力)や目標値は保安協会さんに設定してもらえるので、そんなに扱いが難しい装置ではないのがうれしいですね。また、今回導入に至ったきっかけは、「節電意識を社員に教育したい」ということでした。パネルで使用電力が見えることにより、社員の節電意識も高まったように感じています。

今後も省エネルギーを心がけて

当旅館では今後も省エネルギーを進めていきたいと思ってます。先日750本あまりの電灯のLED化も完了しました。保安協会さんには今後も節電に対するフォローも期待しています。特にモーター類、ポンプ類などの動力の節電方法や、見えない場所での節電方法などのアドバイスをお願いしたいと思っています。

運用風景

デマンドモニター

空調コントロールパネル

電気設備

電灯用変圧器…200kVA
動力用変圧器…550kVA

	2015年度(対策前)		2017年度(対策後)
最大デマンド	300kW	▶	251kW
年間使用電力量	987MWh		912MWh

ゆ湯の宿 白山菖蒲亭 (石川県加賀市)

日本海の新鮮な幸と▶加賀平野で採れた地野菜を使い、旬の味・郷土の味・手作りの味を大切にした料理。

▲源泉100%の客室露天風呂

▲加水無しの源泉そのままの温泉

〒922-0257 石川県加賀市山代温泉桔梗丘4-34-1
[TEL] 0761-77-0335 [FAX] 0761-76-3711
[URL] http://www.shoubutei.co.jp/

お客さま訪問

No.278

電気とともに半世紀。電力量計分野のプロとして電気のある暮らしに安心・便利な製品を提供。

北陸計器工業株式会社

北陸計器工業株式会社は、“「暮らし」と「電気」の間で未来を切り拓く”を企業スローガンに、1970年の創業以来、電力量計や計器用変成器の修理、製造、工事、集配のほか、子メーター（証明用電気計器）や省エネLED機器の販売、配電自動化用遠方監視制御機器の製造、計測器の校正試験、雷コンサルなどを通して、電力の安定供給と電気事業の発展に貢献しています。

代表取締役社長
柳森 幹男

信頼され選択される企業であるために、高品質な製品およびサービスの提供に努めています。

次世代の電力社会実現を目指して

まもなく創業50周年を迎える北陸計器工業株式会社は、省エネルギー・再生可能エネルギー推進のため、次世代の電力網（スマートグリッド）の主要部品であるスマートメーターの製造から、組込み、動作試験、製品情報のデータ管理までのセットアップ業務を行っています。

また、工業系大学との共同研究を通して、「スマートメーターのデータ」を活用したシステム開発や、「スマートメーター銘板レーザー印字システム」の開発など、新たな製品開発にも積極的に取り組んでいます。

スマートメーターのほかにも、計器用変成器、配電機器の製造や、従来は不要品として廃棄されていたCF遮断器、アレスタ（避雷器）、ZnO内蔵支持碍子の再生業務も行っています。これらの配電機材の再使用により、資源の節約や環境対策にも貢献しています。

国際的に認められた高精度な校正

計測器は、センサーの経年劣化や電子回路等の不具合などにより、正しい測定値が得られない場合があります。そのため、日常の点検のほかに、定期的な保守点検や校正が重要となってきます。

同社校正試験センターは、電気分野の校正機関として、北陸で唯一ISO/IEC17025の認定を取得。国際的にもその高い技術的能力が認められており、国家・国際標準にトレーサビリティがとれた標準器により、高精度な校正を行っています。

雷被害から大切な設備を守る

同社の取扱商品はほかにも、高演色かつ超高輝度・大光量のLED照明機器、光ネットワークに欠かせない光デバイス関連部材、雷被害に備える雷対策機器、子メーター（証明用電気計器）などがあります。

雷対策に必要なSPD（避雷器）や耐雷トランスなどの雷対策機器を取り扱う同社の今後の課題は、耐雷対策の検討や提案など、雷対策のコンサルティングを、さらに充実させていくことだそうです。雷が多い北陸という地域特性もあり、お客様の大切な設備を雷の被害から守ることが、「暮らし」と「電気」を守ることにつながります。

❶ お客様対応
❷ 校正試験センターでの校正試験のようす
❸ 電源用SPD（避雷器）
❹ 信号回線用・電話回線用SPD（避雷器）

お客さまからひとこと

保安協会さんは、何かあった時には、迅速丁寧に対応してくださり、また当社の休日に合わせて点検なども行っていただけるので、とても助かっています。今後もビジネスパートナーとして、末永くお付き合いしたいと考えています。

北陸計器工業株式会社

〒921-8811
石川県野々市市高橋町18番1号
TEL：076-248-2142（代表）
FAX：076-248-8542
https://www.hokuriku-keikou.co.jp/

プロの仕事現場
～検査員の体験から～

富山支店
今枝　正弘

「お客さまとの対話で原因発見」

ある日の終業時間間際のことでした。お客さまから一本の故障の電話が入りました。「照明とコンセントが停電している」ので見てほしいという内容でした。

早速現地へ向かいましたが到着時にはすでに電気は復旧されていました。立会いいただいた方に「どこかブレーカーが切れていたのですか？どなたか復旧されたのですか？」と尋ねたところ、電話をかけた方は外出されていて、よくわからない様子でした。電気は復旧していることから、当時の状況もわからず原因箇所の検討がつきません。「困ったなぁ」と思いながら、念のため異常がないか調査を開始しました。

まず、近くにある分電盤を確認しましたがブレーカーは「入」の状態でした。屋外キュービクルに移動して、漏電していないかどうか、測定器を使い確認しましたが、異常は認められません。そこでお客さまに「過去にブレーカーが切れて停電したことはありませんでしたか？」とあらためて尋ねたところ、「３か月ほど前に２階にある大きなブレーカーが切れた事があった」との情報を得ました。今回も２階のブレーカーが切れていたのではないかと考え再度調査することにしました。２階に移動し分電盤を確認したところ、大きなブレーカーとは、漏電を検知して切れる“漏電ブレーカー”のことでした。やはり漏電が発生していた可能性があります。付近の電気機器を主に点検しましたがどこにも異常は見当たりません。根気よく一つ一つコンセントを確認していると、一つのフロアーコンセントが目にとまりました。フロアーコンセントはその設置環境上、踏まれたりするため比較的損傷しやすい器具です。一見、問題はなさそうに見えたのですが、嫌な予感がします。私はこのコンセントを分解してみることにしました。上蓋を外してみたところ、電源ケーブルの被覆がめくれ電線が露出しているではありませんか。「ここだ！」思わず声がでました。損傷の状況から、この部分がコンセントを使用したときに金属部分に触れて漏電が発生したと推測できます。電源ケーブルの被覆損傷部分は、とりあえず応急処置としてビニルテープを巻き、お客さまには電気工事会社さんに修理の依頼をしていただくようお願いしました。

お立会い頂いたお客さまからは「以前受けた保安教育で漏電の怖さを知っていたので本当に助かった」と感謝の言葉をいただき、お役に立てた事を大変うれしく思いました。

今回はお客さまからお聞きした情報により短時間に不良個所を特定することが出き、問診の大切さを実感しました。これからもお客さまとの対話を大切にして、電気のお医者さんとして、お客さまのお役にたてるよう努力していきたいと思います。

漏電の原因となったフロアコンセント

平成 30 年度 電気保安功労者表彰

8月8日（水）富山電気ビルにおいて、平成30年度電気保安功労者表彰式が行われました。
永年にわたり電気保安に顕著な功績をあげた電気保安功労優良工場に対して、表彰が授与されます。
当協会のお客さまが栄えある中部近畿産業保安監督部長表彰（1社）、
電気安全北陸委員会委員長表彰（2社）を受賞されました。

「電気保安功労者表彰」は、経済産業省の「電気使用安全月間」の取り組みの一つとして、電気保安に関し、保守運営体制・管理体制が優良であり、保安教育の推進や安全思想の普及などに永年にわたり努力してきたと認められる企業等及び個人を表彰するものです。

◀平成30年度電気保安功労者表彰受賞者
（中部近畿産業保安監督部長表彰）

中部近畿産業保安監督部長表彰

- 工場等の部（自家用電気工作物設置者）-

酒井化学工業株式会社 鯖江工場 さま

住　　所　福井県鯖江市川去町32字2-1
事業内容　産業用プラスチック資材の製造及び販売（包装、建築土木、雑貨）

電気安全北陸委員会委員長表彰

- 工場等の部（自家用電気工作物設置者）-

森本精管株式会社 さま

住　　所　石川県輪島市門前町北川9-1番地
事業内容　ステンレス鋼、及び特殊合金の継目無し細管の製造加工

株式会社ネツレン小松 さま

住　　所　石川県小松市工業団地1丁目37番地3
事業内容　金属材料、金属製品の高周波焼入、焼戻

北陸発
いきいき情報
HOKURIKU LOCAL GOVERNMENT INFORMATION

石川県
内灘町

面　積：20.33km²
総人口：26,723人
（平成30年7月末）

ひと・まち・海が輝き 笑顔あふれるまち

内灘町は、日本海と河北潟を中心に自然があふれ、高台からは白山・立山連峰を望む風光明媚な砂丘のまちです。昭和37年の町制施行以来、金沢近郊の住宅都市として大きく成長を遂げてきました。

これからも「明るく元気なまち」を目指して、住環境・都市基盤の整備等に努めるとともに、町民目線に立って行政サービスの充実に取り組み、「誰もが住んでよかった、住みたいと実感できる町づくり」を進めてまいります。

内灘町長
川口 克則 さん

美しい景観の中で レジャーを楽しむ

「内灘海水浴場」は、内灘砂丘の南に位置する金沢市内から一番近い海水浴場です。全長9キロにも及ぶ内灘海岸は、その広大な砂丘と、日本海に沈む美しい夕陽が魅力。海岸の美しさ・清らかさ・安らぎ・優しさ・豊かさを環境省が評価する「快水浴場百選」にも選ばれています。サーフィンや水上バイクなど、マリンスポーツのメッカとしても人気があり、毎年5月には、国内外から凧揚げ愛好家が集まる凧の祭典「世界の凧の祭典」が、開催されることでも有名です。

内灘町のランドマークとして、またデートスポットとして人気なのが「サンセットブリッジ内灘」。全長344メートルの斜張橋で、夜間にはライトアップされ、ロマンチックな雰囲気に包まれます。

サンセットブリッジの景観を楽しむなら、「内灘町総合公園」の見晴らし台へ。日本海を見下ろす絶好のロケーションから、晴れた日には、立山連峰や白山を眺めることができます。公園内には、温水プールやサッカー場、テニスコート、野球場、県内唯一の自転車競技場、子どもたちに大人気の船型の大型遊具などがあり、スポーツを楽しむ人や、家族連れでにぎわっています。敷地内にある公営の宿泊施設「内灘町サイクリングターミナル」は、バーベキュー施設や天然温泉もあり、リーズナブルな価格で宿泊できます。

❶❷白鳥と雪吊りをモチーフにしたデザインのサンセットブリッジ。日中の姿も見ごたえがあるが、おすすめは夕方以降
❸5月に開催される世界の凧の祭典では内灘海岸を舞台に世界の凧が一堂に見ることができる。　❹内灘町総合公園にある大型遊具のテーマは「海賊船」。体をたくさん動かして遊べます。　❺木のぬくもりのある内装の白帆台小学校　❻親子の遊びや活動の場として利用されるカンガルーム内灘

安全・安心で 快適な生活環境

金沢市のベッドタウンとして栄えてきた内灘町には、良好な住宅地がたくさんあり、安全・安心で快適な生活を支える環境が充実しています。

平成30年には、新興住宅地の白帆台地区で整備を進めていた新設校「白帆台小学校」が開校しました。

「カンガルーム内灘」は、県内トップクラスの広いスペースに、滑り台やボール遊びなどができるプレイルームもある子育て支援センターです。育児情報の提供や、育児相談、セミナーなどのほか、子どもが楽しめるさまざまなイベントも開催されています。

町民の健康づくりの拠点「保健センター」では、石川県内で唯一実施している5歳児健診をはじめとする、子どもの健診や、育児・発達相談の充実を図っています。また、健康な毎日をおくるために、特定健診・特定保健指導での生活習慣改善指導で「一人ひとりの健康づくりへの意識づけ」を勧めています。さらに、食育推進事業、メンタル支援事業など、多様な健康づくりにも力を入れています。

また、定住促進のための施策も充実しており、「定住促進新婚世帯新居費用助成事業補助金」「マイホーム取得奨励金」「ふるさと就職奨励金」「三世代ファミリー同居・近居促進事業補助金」など、さまざまな助成制度があります。

EVENT
自治体イベント情報

文化芸術祭
11月10日（土）～12日（月）
民謡、和太鼓の発表や、絵画、俳文、華道などが展示される文化の祭典です。

内灘砂丘フェスティバル
11月18日（日）
内灘町に関する歴史や文学、芸術作品にスポットを当てた、講演会やコンサートなどが開催されます。